

平成30年度 自然観察会 実施報告

四日市自然保護推進委員会

回数	第 7 回	参加者数	20名	
テーマ	休耕田の植物と雑木林			
実施日	平成30年10月14日	天候	晴れ	
場所	四郷丘陵			
コース	開会時刻（10：00） 常磐中学校 → 田んぼ畔 → 林縁（四郷丘陵） → 珪砂採取跡 解散時刻（11：40）			
指導内容など	<p>指導内容など</p> <ul style="list-style-type: none"> ・気候が良く、天気も良い日のわりには参加者があまり多くありませんでした。 ・昆虫好きの子供がたくさん参加してくれました。植物にはあまり関心を示さず、一生懸命昆虫を追いかけていました。 ・新しい観察コースでしたが、比較的自然が残っていて、他の観察会であまり見ないものを見ることができました。 ・学ぼうや通信の取材がありました。 			
参加者の声など（抜粋）	<p>参加者の声など（抜粋）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アサギマダラ、キツネの巣など、いろいろ見られて楽しかった。 ・チョウが捕まえられるようになってうれしかった ・食虫植物が身近にあることに驚きました。 ・バッタがたくさん捕れて、子供が喜んでいました。 ・子供が、新しい体験をすることができました。 			

観察記録（観察・採集・目撃・鳴き声 などの種類）	
植物	<ul style="list-style-type: none"> ・ひつつき虫の観察、ツユクサの花のつくり観察、種子を拡散する工夫、湿地の食虫植物について ツユクサ、ミントのなかま、オオオナモミ、ウリハダカエデ、マツの種子、イノコヅチ、トウカイコモウセンゴケ、ツルニンジン、ホシアサガオ、クサギ（果実）、アカネ、ヒヨドリバナ、アレチヌスビチハギ、アメリカセンダングサ、コセンダングサ、チヂミザサ、キツネノマゴ、シロバナサクラタデ、ツリガネニンジン、カクレミノ、サネカズラ、ミズスギ、オオバコ、カラスウリ

昆虫、クモ類	キタキチョウ、ヤマトシジミ、ウラギンシジミ、ベニシジミ、ツマグロヒョウモン、イチモンジセセリ、チャバネセセリ、アサギマダラ、ヒカゲチョウ、オオカマキリ、コカマキリ、チョウセンカマキリ、コムスジ（1 齢幼虫）、アキアカネ、マユタテハ、ホソイトトンボ、ウスバキトンボ、クビキリギス、ハラオカメコオロギ、マツムシ、アオマツムシ、ツヅレサセコオロギ、エンマコオロギ、マダラスズ、ホシササキリ、ジョロウグモ
野鳥	・夏鳥、冬鳥について説明した モズ、スズメ、カワラヒワ、ヒヨドリ、ホオジロ、ハシブトガラス、コゲラ、ハクセキレイ、キジバト、チュウサギ、ヤマガラ、アオサギ、メボソムシクイ、キセキレイ、セグロセキレイ、カワセミ
動物	ノウサギ（食痕）、ホンドギツネ（巣穴）、ヌマガエル、シマヘビ（脱皮殻）、カナヘビ
地学	・常磐丘陵の地質と地形 東海湖、珪砂とガラス、メタセコイヤの化石
その他	ハリガネムシ カニノツメ、キイボカサタケ、ニッケイタケ、ベニタケのなかま